

地域全体が学びのキャンパス



濁川中だより

令和4年
11月2日
第7号

濁川中学校では「地域全体が学びのキャンパス」であると捉え、教育活動のフィールドを可能な限り、地域にも広げるように努めています。このことは、「教育ビジョン」にも右のように示されています。



【濁川小・中の目指す子どもの姿】

濁川を愛し、自分の良さを生かして、仲間とともに挑戦し続ける子ども

「令和4年度 新潟市立濁川中学校教育ビジョン」一部抜粋

地域とともに活動する生徒の様子を以下で紹介いたします。

10/8(土) 新崎駅前花壇整備ボランティア



五月に続いて、新崎駅前花壇整備のボランティアが行われました。四十三名の生徒ボランティアが集まりました。デザインは生徒たちが考えました。地域の方々と作業することで、濁川地域を愛する気持ちが高まりました。

濁川中だより
〔カラー版〕

↓こちら↓



濁川中ホームページ
<http://www.nigorikawa.city-niigata.ed.jp>

10/14(金) 第3回学校運営協議会での活動報告



第三回学校運営協議会が行われました。第三回の主な議題は、「来年度の総合的な学習の時間の検討」「前期学校評価の報告」「生徒による活動報告」です。前半部分の検討や学校職員による報告の後、生徒会役員が四月からの校内での生徒会活動や地域と連携した活動をわかりやすく堂々と報告することができました。

生徒たちは、「年間を通して取り組んでいるMy Storyでの振り返り」「昼の放送を活用した広報活動」「体育祭のようす」「地域でのボランティア活動」についてiPadを使ってプレゼンを行いました。発表は、二年生のメンバーを中心に行われました。十一月二十五日には、来年度の生徒会役員選挙の立会演説会と投票があります。生徒会も三年生から後輩へ、少しずつ引き継がれていきます。

10/16(日) 地域のイベント「まなぼうさい」ボランティア



地域の防災イベント「まなぼうさい」には二十三名の生徒がボランティアとして参加しました。地域の方々とともに運営したり、体験したりできる大変貴重な機会でした。来場者に丁寧に説明したり、場を盛り上げたりするなど、大活躍でした。地域の方々からも多くの感謝の言葉をいただきました。



11月19日(土) 「地域の防災を考える」

(ウェルカム参観日)

新崎市 地域と学校
パートナーシップ事業

ウェルカム参観日

地域の防災 を語ろう

日時：令和4年11月19日(土)
12:45~14:10

場所：濁川中学校

より安心・安全な避難を目指して、濁川地区の現状を基に、地域の方々と一緒に考えます。当日は、午前中から、地域の方々とともに、活動したり、様々な視点から話し合ったりします。

皆様のご参観をお待ちしております

【問い合わせ先】
濁川中学校 259-2150

7:30
地域での
避難訓練

9:00
学校での
垂直避難

9:40
グループ
体験活動

11:40
休
けい

12:45~14:10
地域の防災を
語る会
(ウェルカム参観)

濁川中学校区にお住まいの方は 午前中の活動にも参加できます
(自治会・場で回覧されている申込書をご利用ください)

十一月十九日(土)に、濁川中学校では「地域の防災を考える」活動を行います。十月二十日にご案内したとおりです。

生徒一人一人が自分ごととして地域について考えることは、当校の教育活動における重要な取組の一つです。地域の方々とともに活動したり、地域の大人とともに様々な視点から話し合ったりすることで、生徒の考えが多角的・多面的に広がり、深まることを目指しています。

当日は、保護者・地域の方々、北区の防災士の方々など、生徒が様々な立場の地域の大人と関わりながら、学びを深めていってほしいと願っています。(十一月七日(月)までに、

参加可能な方は申込みをお願いします。)

本日、全校集会が開かれました。防災に関する画像や映像を見たり、十月十六日「まなぼうさい」ボランティア生徒の報告を聞いたりする中で、「今、濁川地域で災害がきたら、自分はどうのように行動するのか?」を一人ひとりが考えました。避難の場所や方法は、生徒一人では決められません。ご家庭ごとに状況も違います。今日以降、生徒が保護者のみなさんに、確認やインタビューを行いますので、ご協力をよろしく願います。

生徒と家庭や地域が一体となつて、地域の課題に取り組みたいと思います。よろしくお願いたします。